

## —冬季ダブルス 競技上の注意事項—

### ■競技について

- 1.男女共に、Aクラスはすべて1セットマッチ(6-6タイブレーク)で行い、B Cクラスは原則として6ゲーム先取ノーアドバンテージ(5-5タイブレーク)で行う。
- 2.可能な限りオーダー・オブ・プレー表の指示により進行する。ボールは若番の選手が持参したボールを使用すること。両者共に、前の試合終了後直ちにコートに入ること。
- 3.各コートの1試合目はセルフジャッジとする。各コートの2試合目以降は、敗者によるソロチェアアンパイア(SCU)とする。SCUは審判用紙に記録するだけでなく、「カウント、レットのコール」を行うこと。選手は、判定のコールを相手とSCUにはっきりと分かる大きな声とハンドシグナルを使って、ボールの着地後、速やかに行うこと。
- 4.試合前のウォームアップは、トスの後に開始し、原則としてサーブ4本のみとする。
- 5.全ての試合をノーレットとする。
- 6.ベンチは本部に近い方、得点板は上の段を若番が使用する。
- 7.25秒ルール・90秒ルールは、厳守すること。
- 8.試合終了後、勝者は試合で使用しなかったボール(新球)をもらい、直ちに本部に結果を報告すること。敗者は試合で使用したボールをもらい、コートに待機し次の試合の審判(SCU)を行う。コンソレーション(初戦敗者戦 ※以下、コンソレ)該当ペアでコンソレを希望する場合は、審判(SCU)終了後に本部に申し出ること。
- 9.順位決定戦は3位決定戦を行う。

### ■コンソレ(初戦敗者戦)について

- 1.全てのクラスにおいて、初戦敗者同士による対戦を1ペア1試合ずつ、6ゲーム先取ノーアドバンテージ(5-5タイブレーク)で行う。
- 2.ボールは、若番が敗者としてもらったボールを使用する。
- 3.コンソレ終了後、勝者は、試合で使用しなかったボール(1試合使用のボール)をもらい、直ちに本部に結果を報告すること。敗者は、試合で使ったボール(2試合使用のボール)をもらい、コートに待機し次の試合の審判(SCU)を行う。

### ■その他

- 1.男女共に、Aクラスの申込後の選手変更は認めない。替わりに出場する場合は初戦とコンソレのみ行い、勝ち上がれない。
- 2.男子B Cクラス・女子Cクラスの申込後の選手変更は、変更後の選手がいずれのクラスにも参加していない選手に限り認める。他クラスに参加している選手が替わりに出場する場合は、原則として初戦とコンソレのみ行い勝ち上がれない。
- 3.全国高体連テニス専門部の服装規定を遵守のこと。試合時のユニフォームにゼッケン着用等による学校名の表記を励行する。
- 4.ウォームアップウェアの着用は、原則として認めない。雨天や気温の低下等の場合は、各会場担当者の判断で着用を認めることがある。
- 5.試合中の動画撮影、写真撮影等については両選手、顧問の許可をとってから行うこと。
- 6.JTAルールブックに則り、選手には試合終了後の挨拶で握手を励行する。
- 7.顧問会議は各会場で行います。(当日の流れ：①8：30～各会場設営 ②8：40～各会場で顧問会議 ③8：55～選手受付 ④9：10～開始式)選手は設営のご協力をお願いします。顧問の先生は、8：40分を目安に各会場の本部に集まりください。